学校番号	2101

平成３１年度　商業科

教科	商業	科目	簿記２	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	新簿記　新訂版　（実教出版）						
副教材等	完全段階式　標準検定簿記問題集　３級						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

簿記は、根気強く継続して学習しなければ力がつきません。欠席することなく、自宅学習することもできるという生徒さんでなければ修得は難しいかもしれません。
　前期の簿記と後期の簿記２を学習すれば、簿記検定３級に挑戦することができますので、検定取得を目指す方は、後期の簿記２を必ず登録するようにしてください!!

2　学習の到達目標

簿記に関する知識と技術を習得し、その基本的な仕組みについて理解するとともに、適正な会計処理を行う能力と態度が育まれることを目標とします。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	個人企業における簿記に関心をもち,その知識と技術の習得をめざして意欲的に取り組むとともに,企業において日常発生する取引について適正な会計処理を行う実践的な態度を身につけている。	いろいろな処理法や記帳法について，なぜ,そのように行うのかなど自ら思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し,創意工夫する能力を身につけている。 また,適正な会計処理を行う能力を適切に表現できる。	個人企業における簿記に関する基礎的・基本的な技術を身につけ，いろいろな場面において適正な会計処理を行う。	個人企業における簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，簿記の基本的なしくみについて理解している。
評価方法	・ワークシート ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・定期考査 ・問題演習	・定期考査 ・単元テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		

後期	第2編 取引の記帳(その1)	第 14 章 有価証券の取引 第 15 章 その他の債権・債務の取引 第 16 章 固定資産の取引 第 17 章 個人企業の資本の取引 第 18 章 販売費及び一般管理費と税金の取引	○ ○ ○ ○ ○	○	○ ○	○ ○	a: 商品売買取引など個人企業における基本的な取引の記帳は，どのように行うのかについて関心をもち，自分から進んでまとめたり，問題演習に取り組んだりする。　また，課題の提出などは，期日までに確実に行い，理解できない内容については，自分で調べたり，積極的に質問したりする。 b: なぜ，このように仕訳するのか，なぜ，補助簿はこのように記入するのか，補助簿の役割は何かなどについて，考えている。また，資本に関する取引について，資本が計算上の概念であるという点から取引の意味を考えている。 さらに，経営活動を明瞭に表現することができる。 c: 商品売買取引など個人企業における基本的な取引の仕訳，総勘定元帳への転記，各種補助簿の記入など，取引の記帳に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。 d: 商品売買取引など個人企業における基本的な取引の構造を理解し，取引の記帳に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。また，各種補助簿の役割を理解し，簿記の目的の一つに財産管理があることを理解している。	・ワークシート ・問題演習 ・小テスト ・単元テスト ・定期考査

	第3編 決算(その1)	第19章 決算整理(その1) 第20章 8桁精算表 第21章 帳簿決算	○	○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 決算整理を伴う決算手続きは，どのように行うのかについて関心をもち，自分から進んでまとめたり問題演習に取り組んだりする。また，作成した財務諸表を見て企業の状況を把握しようとする。 b: なぜ，決算整理を行うのか，なぜこのように整理仕訳を行うのかなどについて考えている。また，財務諸表を活用して企業の状況について判断している。 さらに，決算結果を財務諸表に明瞭に表現できる。 c: 決算整理を伴う決算を行うための基礎的・基本的な技術を身につけている。 d: 決算手続きの意味を理解し，決算手続きに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。また，財務諸表の作成に関する基礎的・基本的な知識を有し，財務諸表の役割を理解している。	・ワークシート ・問題演習 ・小テスト ・単元テスト ・定期考査
	第4編 会計帳簿と帳簿組織	第22章 会計帳簿 第23章 伝票	○ ○	○	○	○	a: 帳簿の種類や帳簿全体の仕組み，さらに３伝票制に関心をもち，自分から進んでまとめたり問題演習に取り組んだりする。 b: 一般的な分課制度を前提に，どのような帳簿が必要なのかについて考え，入金伝票・出金伝票・振替伝票の記入の違いについても考えている。 c: ３伝票の起票・集計・元帳への転記に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。 d: 帳簿と帳簿組織・３伝票に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。また，３伝票制による記帳の合理化を理解している。	・ワークシート ・問題演習 ・小テスト ・単元テスト ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解